



月の輪小だより

3月最終号

滑川町立月の輪小学校
令和4年3月25日発行



【学校教育目標】

- やさしい子
- かしこい子
- たくましい子



1年間、ありがとうございました

校長 長島 富央

数日前に季節外れの雪が降りましたが、校内の桜のつぼみも膨らみ始め着実に春の足音が聞こえてきた3月24日(木)に令和4年度第12回月の輪小学校卒業式を挙行了しました。昨年度同様、通常とは異なる形での卒業式ではありましたが、保護者と教職員に見守られながら95名の卒業生は、凛とした表情で堂々とした姿で式に臨み、大きな感動と喜びをかみしめながら卒業証書を手にししました。



小学校5年生に進級して以来、コロナ禍での学校生活ではありましたが、そんな中でも6年生はくじけることなく力を発揮してくれました。日光の歴史や友とのつながりを深めた修学旅行、「団結」をテーマに心を一つに技を極め切れのあるダンスを披露してくれた運動会、低学年の手を引いて一生懸命歩いたなかよし遠足、リーダーとして活躍した縦割り活動など月の輪小学校の最高学年として新たな歴史を築いてくれました。卒業生が月の輪小学校に残してくれた輝かしい伝統に感謝するとともに、夢と希望を胸に充実した中学校生活を送ってくれることを心より祈っています。在校生は卒業式には参列できませんでしたが、式の前日に行われた「見送りの会」や5年生の式場づくりなど、6年生への感謝の気持ちは十分伝わったと感じています。

そして、本日25日(金)は修了式です。この1年を振り返ると、感染防止対策をしながらの日常でしたが、子供たちは日々の学習や活動、そして学校行事などを通して、たくましく成長した姿を見せてくれました。これもひとえに保護者の皆様や地域の皆様の温かい支えがあったからこそと感じています。心より感謝申し上げます。

まん延防止等重点措置が解除になったとはいえ、新型コロナが終息したわけではなく引き続き感染防止対策を講じながらの新年度のスタートとなるかと思えます。その中でも、“子供たちの学びを止めない”ことを念頭に置き、教職員一同、保護者や地域の皆様方と連携を強めながら、全力で子供たちの教育に取り組んでまいります。今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。1年間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



本年度も、地域の方々の見守りのお陰で子供たちが安全に登下校することができました。心より感謝申し上げます。
今後とも、よろしくお願いいたします。



春休み中も、新型コロナの陽性の判定がでた場合は学校へご連絡ください。 61-2233